

平成24年度貝毒プランクトン出現状況(No.12)

通報番号 (MG) - (24) - (18)

通報月日 平成24年7月9日

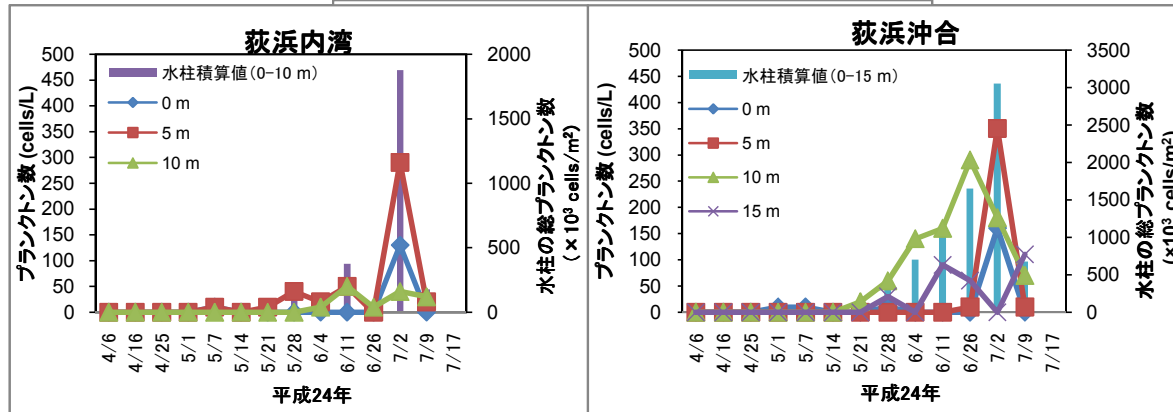
機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 (°C)	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考 (他 <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
					<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.	
荻浜内湾	7/9	0	20.8	21.45	0	0	20	0	<i>D. tripos</i>
		5	18.9	30.99	20	20	70	0	<i>D. tripos</i> :60, <i>D. rotundata</i> :10
		10	14.9	32.90	30	0	0	0	
荻浜沖合	7/9	0	21.8	22.96	0	0	0	0	
		5	17.8	31.51	10	10	50	0	<i>D. tripos</i>
		10	15.9	32.66	70	0	60	0	<i>D. tripos</i>
		15	14.6	33.06	110	0	10	0	<i>D. tripos</i>

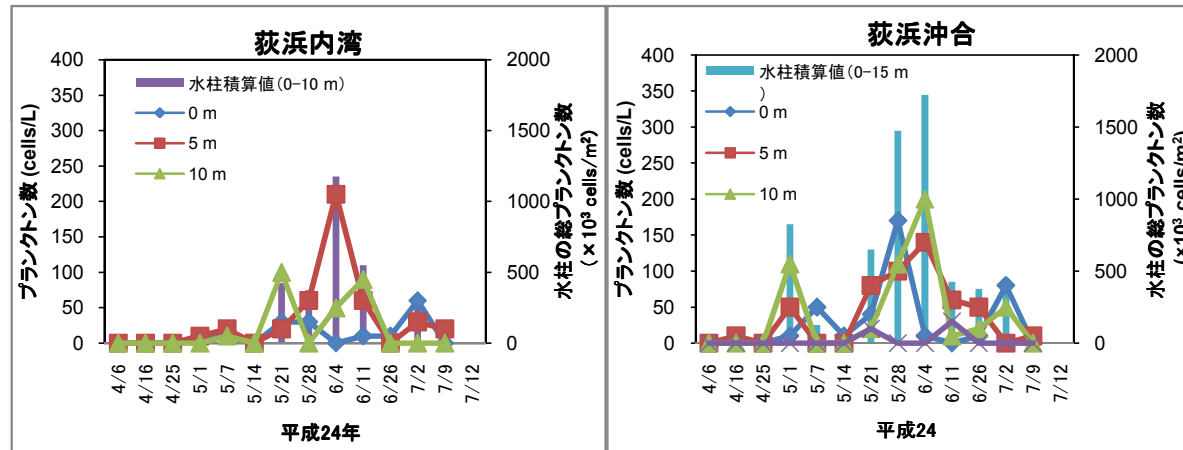
- ・下痢性貝毒プランクトンの*D. fortii*は荻浜内湾及び荻浜沖合で見られましたが、前回調査(7月2日)に比べて大きく減少しました。また、*D. acuminata*は、前回調査(7月2日)時より減少し、ほとんど見られなくなりました。
- ・麻痺性貝毒プランクトンである*Alexandrium* spp.は前回の調査と同様に全く見られませんでした。
- ・荻浜の表面水温は、前回の調査(7月2日)時より、内湾で1.3°C、沖合で2.3°C上昇しました。

※次回調査は、7月17日を予定しています。

担当:環境資源部 太田・増田・鈴木・武山
TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444



Figs. 1 萩浜内湾及び萩浜沖合における*Dinophysis fortii*の細胞数密度の変化



Figs. 2 萩浜内湾及び萩浜沖合における*Dinophysis acuminata*の細胞数密度の変化